

⑫ Int. Cl.³
F 25 D 17/06

識別記号

庁内整理番号
7219-3L

⑬ 公開 昭和56年(1981)2月19日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑭ 凍結装置

綾瀬市大上533-4

⑮ 実 願 昭54-100290

⑯ 考 案 者 奈古屋元和

⑰ 出 願 昭54(1979)7月20日

千葉市磯辺53-2

⑱ 考 案 者 北村昭二

⑲ 出 願 人 株式会社東洋製作所

東京都大田区多摩川2-5-1

東京都品川区東品川4-11-34

⑳ 考 案 者 大伴高志

㉑ 代 理 人 弁理士 前田清美

㉒ 実用新案登録請求の範囲

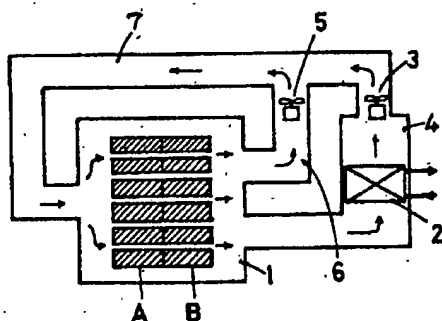
冷却空気を凍結室へ送風し、凍結室からの空気は冷却して再び凍結室へ送風する冷却器と送風機を備える風路のほかに、凍結室からの空気の一部を凍結室へ返流させるためのバイパス風路を前記冷却器と送風機の風路部と並列に設けて、このバイパス風路に補助送風機を設けたことを特徴とする凍結装置。

図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例を示す構成図、第2図は本考案による場合と従来例による場合の凍結時間に関する実験結果を比較して示す図である。

図中、1…凍結室、2…冷却器、3…主送風機、4…空気冷却器、5…補助送風機、6…風路、7…風路。

第1図



第2図

